



那須塩原市にあるもう一つの博物館 田園空間博物館だより なすの大地 第29号

2017年3月発行

◎当誌は「那須野が原西部田園空間博物館運営協議会」の広報誌です。当運営協議会は「那須野が原西部田園空間博物館」の管理、運営を行っています。

1 「那須野が原西部田園空間博物館」とは

那須野が原西部地区（西那須野地区、塩原の横林・^{にわとこ}接骨木地区）の豊かな自然や疏水・開拓にまつわる史跡などを田園空間に広がる展示物（サテライト）に見たて、「屋根のない博物館」として地域全体をとらえ、その地域に暮らす方々が中心となって保全・活用・復元し、地域の活性化を目指すもので、県内では唯一の博物館です。

2 サテライトについて

サテライトは地域ごとにフットパス（巡回ルート）で結ばれ、ルートを巡って、散策を楽しむことができます。数あるサテライトからいくつか紹介させていただきたいと思います。

なお、詳しい場所については各地区公民館で配布しているルートマップをご覧ください。



○乃木神社と桜並木

乃木神社は、明治天皇の崩御に際し殉死した陸軍大将 乃木希典を祀る神社で、1916年（大正5年）に建てられました。

（大山地区・石林）



○^{にわとこ}接骨木の一里塚

接骨木の一里塚は、かつての会津東街道にあった一対の一里塚です。片方の塚には杉が、もう片方の塚には桜が植えられています。

（横接地区・^{にわとこ}接骨木）



○三島神社

1889年（明治22年）に移住者たちにより創建され、三島農場主三島通庸と三島家累代の人々、開拓の先人を祭っています。

（三島地区・三島）



○赤田山と三島神社奥宮^{もちお}母智丘神社

上赤田にある分離丘陵です。この丘の周辺は、三島通庸^{ちようしゅう}が筆耕社という農場を設立し開拓をはじめました。

（西地区・上赤田）



○親王台と那須開墾社第一農場跡

開拓の様子を見るために那須開墾社第一農場の一角に造成され、明治時代の初期に有栖川宮熾仁親王と北白川宮能久親王が登られました。（南地区・一区町）



○一本杉と稲荷神社

推定樹齢200年の杉の木です。かつて、那須野が原は広大な原野で、人々の目印として何本かの杉が植えられ、現在はこの一本だけが残ったとされています。

（中央地区・永田町）



3 サテライト地域マップについて

地域ごとのフットパス（巡回ルート）を示したサテライト地域マップを、それぞれ下記の公民館で配布しております。是非マップを片手にサテライトを訪れてみてはいかがでしょうか？
なお、マップは地域別に7種類あり、各公民館でそれぞれ管内のマップを配布しています。

配布場所 ※横林・接骨木地区のマップは西那須野支所産業観光建設課（運営協議会事務局）にて配布
西公民館、狩野公民館、三島公民館、西那須野公民館、大山公民館、南公民館、運営協議会事務局

狩野地区



中央地区



4 フットパス（巡回ルート）について

例：◎ふるさと湧水群ルート（狩野地区コミュニティ）

狩野地区コミュニティセンター → 鶏鳥神社 → 西遅沢の出釜湧水地 → 遅沢の板倉 → 西遅沢の温泉神社 → 井口の生駒神社と石碑 → 椿稲荷 → 井口の天満宮 → 慶乗院 → 津室川湧水地 → 槻沢遺跡 → 権現山の湯殿神社



西遅沢の出釜湧水地



椿稲荷



津室川湧水地

5 「那須野が原西部田園空間博物館総合案内所」について

那須野が原博物館と建物を共用しています。博物館のインフォメーション、サテライトの写真展示、ビデオ放映、またタッチパネルのモニターによる案内等を行っています。

※タッチパネル利用の際は、博物館までお申し出ください。

6 「那須野が原西部田園空間博物館運営協議会」について

西那須野地区の6つのコミュニティ（西、狩野、三島、中央、大山、南）と塩原の横林・接骨木地区（横接コミュニティ）と関係団体を主なメンバーとし、那須野が原西部田園空間博物館の管理・運営や様々な普及活動を行っています。

7 平成28年度の主な協議会の活動について

那須野が原公園にて、サテライト写真展開催（8月10日～17日）

会報「なすの大地」第28号発行（8月20日）

県庁展示ギャラリーにて、小学生サテライト絵画展開催（9月23日～30日）

サテライト見学会開催（10月2日）

西那須野産業文化祭にて、小学生サテライト絵画展開催（10月15日～16日）

第13回那須野が原ウォーク開催（11月5日）

なすしおばらまなび博覧会にて、小学生サテライト絵画展開催（11月12日～13日）

那須野が原博物館エントランスホールにて、小学生サテライト絵画展開催（1月13日～24日）

那須野が原公園緑の相談所展示ホールにて、小学生サテライト絵画展開催（1月26日～2月5日）

◎田園空間博物館視察研修

平成28年11月29日(火)、茨城県那珂市芳野まちづくり協議会、那珂市・茨城県の自治体関係者等計46名が田園空間博物館の視察研修に来訪されました。

芳野まちづくり協議会は、農産物直売所「ふれあいファーム芳野」を運営し、農業の推進・地産地消を目的として、安心・安全を目標に掲げ、地場の農産物などの販売を行っている組織です。

その芳野まちづくり協議会は、「ふれあいファーム芳野」に面した「ぶんどう池」の整備事業を計画しており、その参考にするため今回の視察になりました。

視察研修の内容については、田園空間博物館総合案内所の研修室にて、田園空間博物館の設立から現在に至るまでの歴史を説明し、その後同施設の見学を行いました。また、実際の展示物(サテライト)として、那須疏水探訪の小径と大山参道を見学しました。

研修の様子



◎特集 「湧水 涸れる？」

^{かりの}狩野地区にはいくつもの湧水地があり、明治の開拓のはるか昔から人々が生活をしてきました。清水川の源流となる西遅沢の出釜(泉の出る窪地)や^{かぶちゅうがわ}蕪中川・津室川の源流である津室川湧水地は其中でも最大といわれ、通常は春から初冬にかけ湧水があり、田園空間博物館のサテライトになっています。

昨年の盛夏、その湧水が涸れていると聞き、見に行ったのはお盆の中日、時雨が断続的に降っているなかでした。津室川湧水地の導水管や出釜から出る水は一滴もなく、清水川では雑草が腰の高さまで生えていました。昨冬は降雪が少なく、峰々の冠雪も春先に消えその後の降雨も少なかったため、那珂川の水源にある深山ダムは貯水率が4%(8月17日時点)にまで下がってしまいました。これに伴い、那須疏水では番水(第1分水と第2分水へ1日送水し、次の1日を第3分水と第4分水へ、これを繰り返す)を6月9日から8月24日まで実施したそうです。赤田調整池では番水に合わせ水を一定量供給し、調整池の水位が下がってくると一定量の給水ができず、運用開始してから初めてポンプを使って供給したとのこと。その後8月末から9月にかけて襲った二つの台風で湧水は戻り深山ダムも満水になって水の心配は解消されました。

自然現象は想像を超える振幅があるようです。深山ダムや那須疏水そして水路網が完成し、那須野が原の水は万全になったと思われていますが、やはり“水はみずもの”、昔の人のように水は大切に使いたいものです。



津室川湧水地
(湧水時)



渇水時の深山ダム
(8月17日撮影)



満水時の深山ダム
(12月27日撮影)



那須疏水番水の様子
(第2分水の本幹を止めた写真)

(那須農業振興事務所 那須広域ダム管理支所様提供)

(那須野ヶ原土地改良区連合様提供)

8 第7回小学生サテライト絵画展について

①優秀作品について

那須野が原西部田園空間博物館の対象エリアになっている西那須野地区の小学校6校と横林小学校の高学年の児童を対象にサテライト絵画の募集を行い、全147点（西12点、三島2点、槻沢82点、東32点、大山7点、南7点、横林5点）の応募作品の中から、優秀作品15点（最優秀賞1点・優秀賞14点）が決定しました。

5会場で絵画展を開催し、対象エリア内のコミュニティにおいても、公民館等で絵画が展示されました。

最優秀賞



「西那須野 時計台」
東小学校 6年 林 彩莉さん

優秀賞

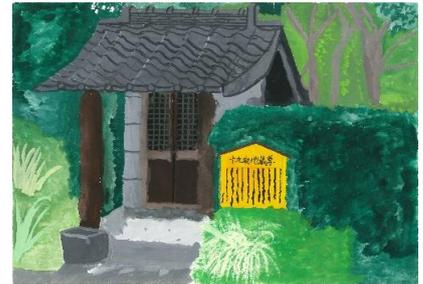
●東小学校（中央地区）



「疏水パーク」
5年 蓮見 葵さん



「乃木神社」
5年 半澤 実咲さん



「十九夜地藏尊」
6年 内山 耕汰さん

●三島小学校（三島地区）



「三島神社」
6年 岩瀬 泰斗さん

●槻沢小学校（狩野地区）



「椿稲荷」
5年 小林 瑠那さん



「椿稲荷」
5年 鈴木 ひよりさん

●南小学校（南地区）



「ほたるの里」
6年 伊東 浩隆さん



「一区神社」
6年 大島 章吾さん



「横林の温泉神社」
5年 八月朔日 洸晴さん

●西小学校（西地区）



「三島神社奥宮母智丘神社」
5年 高村 悠史さん



「那須野が原公園とサンサタワー」
5年 大類 春花さん



「那須疏水水車」
6年 渡辺 響さん

●大山小学校（大山地区）



「乃木神社」
5年 近野 創太さん



「大山公園」
6年 手塚 智哉さん

②展覧会会場および入賞者表彰式の開催について

本年度は9月に栃木県庁展望ロビー、10月に西那須野産業文化祭、11月になすしおばらまなび博覧会、1月中旬に那須野が原博物館エントランスホール、1月下旬より那須野が原公園緑の相談所展示ホールと5つの会場で展覧会を開催いたしました。

1月21日（土）に田園空間博物館総合案内所（那須野が原博物館）の研修室において、入賞者の児童と保護者を招き表彰式を開催し、久保会長が賞状と副賞を授与しました。



西那須野産業文化祭会場



なすしおばらまなび博覧会会場



那須野が原公園 緑の相談所

9 サテライト見学会について

平成28年度の「サテライト見学会」を10月2日（日）に29名の参加者により開催いたしました。

まず最初に観象台北点を経由し、市内塩原にある八汐ダムを見学しました。こちらは通常は見学できない施設ですが、今回は東京電力パワーグリッド様にご協力をいただき、ダムについての解説もしていただきました。

その後、那須疏水蛇尾川サイフォン出口を見学し、那須野が原公園で昼食休憩をしました。昼食後は赤田調整池にて那須野ヶ原土地改良区連合の職員の方の解説を受け見学しました。そこから移動して開拓苦難の石塚を見学し、大山別邸へ向かいました。大山別邸では、石ぐら会の方の解説を受け、建物内を見学しました。

最後に、津室川湧水地を見学しました。昨年は水量が多く歩道に入れませんでしたでしたが、今年は歩道から豊富な湧水の流れを眺めることができました。



10 第13回那須野が原ウォークについて

平成28年度の「那須野が原ウォーク」を11月5日（土）に開催いたしました。今年は88名の参加者により行われました。

那須野が原ウォークは、那須野が原公園や千本松牧場周辺のサテライトを徒歩で巡る催しで、毎年秋に開催しています。昨年と同様に天候に恵まれ、ウォーキングをするには気持ちの良い陽気でした。

コースとしては、那須野が原公園を出発し、初めに千本松牧場の敷地内にある松方別邸を解説員の解説を受け見学しました。その後那須疏水探訪の小径をたどり、途中の水車を利用した発電施設等を那須野ヶ原土地改良区連合の方と東京電力パワーグリッドの方の解説を受けながら見学しました。次に栃木県畜産酪農研究センターの紅葉並木を経由して、赤田調整池を見学しました。赤田調整池では那須野ヶ原土地改良区連合の方の解説を受けました。その後はサンサタワーに入場し、広大な那須野ヶ原を一望してゴールしました。ゴール後に抽選会を開催し、商品券やお米、公園プール招待券などが贈呈されました。

コース周辺には紅葉の見所が多く、秋の色彩を感じられます。平成29年度も市広報などで参加者を募集する予定ですので、ぜひご参加ください。



那須野が原西部田園空間博物館運営協議会

◇発行・問合せ先◇

TEL 0287-37-5108（那須塩原市西那須野支所産業観光建設課内）

◇HPアドレス◇

<http://www2.city.nasushiobara.lg.jp/denkku/>

※当誌は那須塩原市の公民館で配布しておりますので、入手を希望される方は各公民館までお問い合わせください。